

# 4. 三重県

## 三重大学医学部附属病院産科オープンシステム パンフレット



車でお越しの場合…  
伊勢自動車道 津ICより、県道 津・芸濃・小山田線を直進  
【三重会館前】の交差点を左折し、23号に入り以降道路標識に順じて直進。

電車・バス・タクシーでお越しの場合…  
近鉄名古屋線(急行)で「江戸橋駅」下車。  
「江戸橋駅」から徒歩で約15分。  
近鉄名古屋線(特急)またはJR紀勢本線で「津駅」下車。  
「津駅」からタクシーまたはバスで約10分。

【バス】  
津駅前「センター4番のりば」から三重交通(バス白旗駅前行) 豊里ネオボリス行(三重病院行) 根本行(太陽の街行) 三行(みゆき)行に乗り「大学病院前」で下車。

国立大学法人  
**三重大学医学部附属病院**  
〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174番地  
TEL.059-232-1111(代表)  
ホームページ:http://www.medic.mie-u.ac.jp/hospital/

### 三重大学医学部 附属病院

## 産科オープンシステム の ご案内



#### 問い合わせ先

三重大学医学部附属病院

産科病棟  
Tel.059-231-5123

産婦人科外来  
Tel.059-231-5151



### 産科オープンシステムとは

お産は多くの場合、正常に経過して元気な赤ちゃんが産まれ、お母さんも正常に回復していきます。しかし、中には妊娠中やお産の最中に突然異常な事態が発生することもあります。また、持病があったり、妊娠経過に異常があるハイリスク妊娠では、妊娠中や分娩時に危険が伴います。

三重大学医学部附属病院では、より安全なお産を提供するために、妊婦健診は近くの診療所で受けていただき、分娩は産科、小児科、新生児集中治療室(NICU)などの設備、スタッフの充実した大学病院で行っていただけるシステムを採用しています。これが、それぞれの医療機関の特性を生かした産科オープンシステムです。

### 産科オープンシステムの具体的な内容

- 妊娠20週までにかかりつけの病院・医院の紹介状と予約通知書に書かれた書類一式をもって大学病院の産婦人科を受診してください。最初の受診の際は午前9時から12時の間にお越し下さい。外来看護師や担当医師が必要事項を説明します。
- 妊娠中の検査結果は、紹介元の先生に紹介状に記載していただくため、感染症に関して同じ検査を繰り返すことはありません。
- 一度、大学病院を受診したあとは紹介元の病院・産婦人科医院で健診を受けて下さい。
- 妊娠36週以降は、大学病院で健診を受けていただきます。
- 妊娠中に妊娠高血圧症候群、糖尿病、前駆破水、胎児発育遅延などの合併症があった場合は、紹介元の先生と相談し、大学病院での管理になります。
- 分娩予約された妊婦さんが、妊娠中何か問題が生じた際には、紹介元の先生に診てもらっても可能ですが、分娩や帝王切開に立ち会ってもらうことができます。セミオープンシステムを採用されている場合は、大学のスタッフが責任をもって分娩のお世話をします。
- 紹介元の先生がオープンシステムを採用されている場合は、あなたが入院されたときに連絡をしますので、分娩や帝王切開に立ち会ってもらうことができます。セミオープンシステムを採用されている場合は、大学のスタッフが責任をもって分娩のお世話をします。
- オープンシステムで分娩の際に紹介元の先生に立ち会ってもらうか、セミオープンシステムで大学のスタッフに委任するかは、予め紹介元の先生と相談して決めておいて下さい。
- 産後の一ヶ月健診は、大学病院または紹介元の先生のいずれでも受けられます。

どちらのシステムを採用しているかは、かかりつけの病院・医院によって違います。また、オープンシステムを採用している医師でもセミオープンシステムにも対応可能です。かかりつけの医師とよく相談して決めてください。

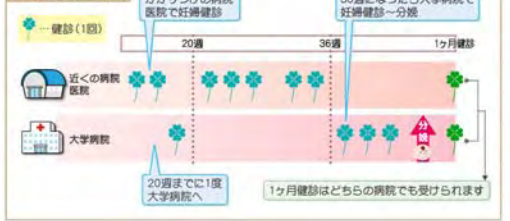
#### オープンシステム

妊婦健診は診療所で受診、分娩の際は大学病院に入院し、診療所の医師が大学病院に来て分娩を行います。

#### セミオープンシステム

妊娠36週までは妊婦健診は診療所で受診し以降は大学病院で受診、分娩の際は大学病院に入院し、大学病院の医師が分娩を行います。

#### 健診の受け方



### 妊婦さんにとっての産科オープンシステムのメリット

- ☆ 妊婦健診は近くの病院・診療所で手軽に受けることができます。
- ☆ オープンシステムに登録している診療所なら、分娩も診療所の医師に立ち会ってもらうことができます。
- ☆ 設備やスタッフの揃った大学病院で分娩することにより、分娩時に何か起こった場合も各科の医師が対応できるので安心です。
- ☆ 妊娠中・産後も紹介元の先生だけでなく、必要に応じて大学病院も受診できるので便利です。

